

ホ、分科会討議のテーマ

① 地域の実情や生活実態に即して

どんな学習が望まれているか。

② 学習の機会や学習の場をどこ

に求めたらよいか。

③ 婦人会活動と公教育とをどのように調整し、教養の向上に努めたらよいか。



講演を聴く受講生

会研究協議・全体会研究協議

ホ、分散会討議のテーマ

① 子供会組織とその望ましい活動を推進するにはどうしたら

よいか。

② 子供会育成組織づくりをどう進めたらよいか。

③ 子供会育成組織は、どのような活動をしたらよいか。

- (2) (注) (1) 以上、社会教育関係団体のための指導者養成、研修は教育委員会事業として実施。老人クラブは住民課の所管であるが教育面は教委担当なので、昭和五十年度以降指導者講習会を実施した。
研修内容は、年度ごとに当面する課題を取り上げるものとする。

三、職員の研修

(一) 分館長研修会 (年二回)

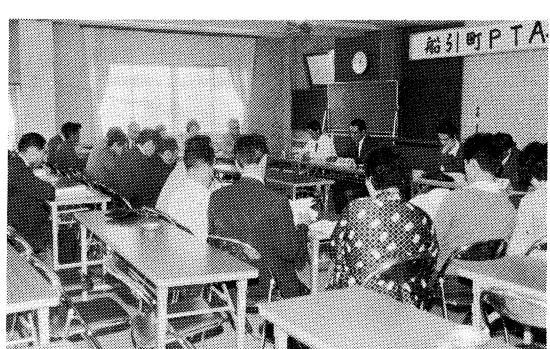
イ、期日 四月八日(木曜日)

ロ、会場 船引町公民館

ハ、研修内容 分館における事業実

施運営上の諸問題・学級教室実

施運営に関する改善について・分館の機能について・その他



PTA指導者講習会

(二) 社会教育職員研修会 (年二回)

イ、期日 四月二十四日(土曜日)

ロ、会場 船引町公民館

ハ、研修内容 分館における事業実

施運営上の諸問題・学級教室実

施運営に関する改善について・分館の機能について・その他

(注)

第二回目は、十二月二十日実施の予定。

(三) 体育レクリエーション等、実技

- (3) 面だけのリーダー講習会は、公民館及び教委保育係で実施する。

- (4) 公民館主催による指導者養成・研修

(注)

第二回目は、二月十八日実施予定。

(四) 公民館職員自主研修(定例毎月)

イ、期日 七月二十一日(水曜日)

ロ、会場 町営体育館及び各学校施設

ハ、対象 町内子供会リーダー

(二) 受講生が地域において、研修した

初級の要件を満たし、資格を取得させれるよう、また内容もより充実させる。

- (二) (1) 青少年教育関係の指導者養成については、研修時間を大幅にふやして成果を發揮し、リーダーとしての役割を果たせるよう配慮しなければならない。

四、今後の課題